

R.R.C Information Magazine №92

Radiation Risk Communication Information Magazine 【放射線リスクコミュニケーション情報誌】放射線モニタリングニュース

山木屋の大地で
人と農にふれる



2025
12

特集1 交流農園で仲良く楽しく農業!

山木屋地区に帰還した方や町内に避難している方と農業を通じて交流をはかるイベント『交流農園』の様子をご紹介します。

特集2 食と放射能に関する座談会vol.2

福島県主催「食と放射能に関する座談会」がニュー新川で開催。川俣町では2回目の開催ですが、多くの方が参加されました。

苗・種植え編【2025.7.12】

交流イベント『交流農園』で、野菜の苗や種植えのため、県営壁沢団地（復興公営住宅）の方と同団地近隣のサロン参加者、町内のお子さんとその家族が山木屋地区のかわまた体験農園に訪れました。

なお、お子さんのいる家族にはそれぞれに一区画が割り当てられ、その看板もお子さんたちが作りました。作業のあとは差し入れとして、キュウリの一本漬けやイチゴミルクなどが振る舞われ、参加者たちを喜ばせました。

農業指導にあたったのは、山木屋地区の方たちとスマイルファームの谷口豪樹さん。参加者たちにマルチ（黒いビニール）掛けから鍬の使い方、野菜の植え方などを参加者に教えました。



収穫編【2025.11.1】

苗や種を植えた後、猛暑が長期間続いたり、強雨があつたりしました。谷口さんや地元の方が作物の面倒をみましたが、白菜やネギなど一部を残して収穫が難しい状況になりました。

作業後、収穫した野菜をつかった豚汁と、スマイルファームから差し入れのサツマイモご飯で昼食、他にも地元の方が調理したサーティアンダーギーも提供されました。最後は白菜やサツマイモがお土産として渡され、参加者は大満足で帰路につきました。

収穫に訪れた日も明け方まで雨で、それが止んでも風が強い天候でしたが、参加者たちは元気に収穫作業を進めました。また、収穫できるものが少なかったのでサツマイモ掘り体験も行われました。



令和7年度 地域経済政策推進事業費補助金
(12市町村における地域のつながり支援事業)
かわまた体験農園で交流と生きがいづくり
仲良く楽しく農業！

主催▶川俣町社会福祉協議会



Pick up
Program

生産者による講義

【チェルノブイリ原発事故と福島第一原発事故：食への影響、違いと共通点】



タルジンスカヤ・ナスタッシャさん
(元)川俣町地域おこし協力隊

川俣町で3年間、地域おこし協力隊として山木屋地区をはじめ町内産農産物のPRに尽力したベラルーシ出身のナスタッシャさん。ベラルーシはチェルノブイリ原発事故による放射性物質の大半(70%以上)が降下したので国土の1/4が汚染されたそうです。その時と今回の原発事故の状況の違いや共通点を述べられ、基準値や規制の早期導入や徹底したモニタリングを実施した日本と福島県の対応を賞賛しておりました。



あなたの疑問を
食の安全

▼PROC

■食品中の放射

■生産者に

■料理の

■学識経験者

■町内検査

■座談

2025.9.6

食と放射能に
り、専門の先生や
しながら地元食
味わえるこの座談
2回目の開催とな



この日は、川俣町が誇る地鶏『川俣シャモ』親子丼と、芳醇な香りでコシが強い山木屋在来そばのセットが提供されました。ナスタッシャさんと山田先生も参加者のみなさんと一緒にテーブルで食事を楽しみながら懇談していました。親子丼とそばという、ありふれた組み合わせですが、双方とも川俣町を代表する食材なので参加者、特に初めてこれらの料理を食した方からは「美味しい」という言葉が多く聞かれました。

福島県生活環境部消費生活課
主催です。

解消しよう！
全サロン

GRAM▼
能測定・説明
による講義
の提供
による講演
所の紹介
会

ニュー新川

する講演を聞けた
生産者の方と交流
をいかした料理を
会が、川俣町では
りました。

Pick up
Program学識経験者による講演
【放射線及び放射性物質に関する基礎知識と食品中の放射性物質の現状】

山田先生は、福島県主催の放射性物質検査基礎研修会の講師を務めてきた方です。この日は放射線の基礎や被ばくの影響、食品の基準値の根拠などについて教えてくださいました。

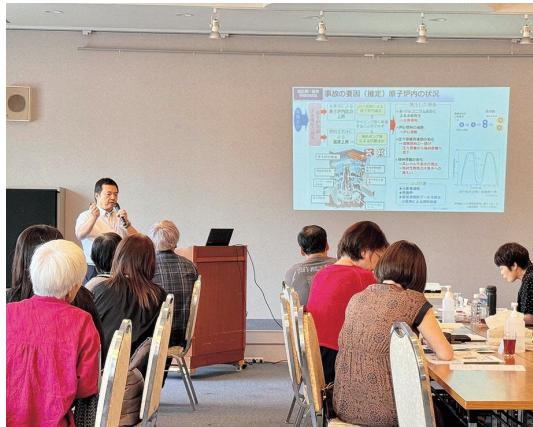
食品の基準値

各年齢・性別区分で 男 13歳-18歳 → 基準値
最も厳しい限度値▶120Bq/kg 100Bq/kg

0.88^①mSv=374kg × ^②↑3桁目を切り下げる
限度値Bq/kg × 0.0000181^③
①年間追加線量 1mSv から飲料水分（約0.1mSv）を差し引いた残り
②年間食品摂取量の50%が汚染と仮定（日本の食品自給率は40%未満）
③放射性セシウム以外（ストロンチウム90等）も考慮した実効線量係数



山田 崇裕先生
近畿大学 原子力研究所 教授

Pick up
Program

座談会（質疑応答）

【あなたの疑問を解消しよう！気になることなんでも！】



食事のあとは座談会となり、参加者のみなさんから多くの質問が出されました。山田先生や福島県の職員が回答していましたが、それは質問者以外の参加者にも参考になる内容ばかりでした。

質疑応答

（抜粋）

■出荷『制限』と、収穫『自粛』の違いは？

▶出荷制限は国が原子力災害対策特別措置法に基づいて設定するもので、収穫自粛など『○○自粛』とは福島県が収穫や出荷などを差し控えるようお願いするもの。

■湧き水から放射性セシウムが検出されない理由は？

▶原発事故で放出された放射性セシウムなどは雨で地表に落ちたが、放射性セシウムは土壤に強く吸着される性質があるので、地表に留まり水源に達しなかった。



一般食品等放射性物質検査結果(川俣町実施分)

- 「検出せず」及び「合計値が25以下」のものには該当欄を「-」と記載しています。
- ▶検出せずとは測定結果(測定値)が測定下限値を下回り、測定物に放射能が含まれていると判断がつかない(測定器上でNDと表示される)ものです。
ND=Not Detected(不検出という意味)
- 測定値欄には、セシウム134と137の測定値の合計値を記載しており、小数点以下の値は端数処理しています。
- 依頼の無かった食品群は省略しています。
- 公表を希望しない検体や容量不足となった検体の掲載は除いてあります。
- あく抜きや加熱等の調理加工が行われたものは、その内容をかっこ書きで追記し、加工品としています。
- 下記のマークがあるものは制限品(出荷・摂取・収穫等)となっています。

⚠川俣町内 ⚠山木屋地区のみ ⓘ他市町村
制限の種類や品目については、厚生労働省ホームページ「原子力災害対策特別措置法に基づく食品に関する出荷制限等」をご参照ください。



今回の 10月1日～10月30日 ▶検査センター 食品モニタステーション とんやの郷 福田公民館
測定時期 10月1日～10月30日 ▶大綱木公民館 小島公民館 羽山の森美術館

基準値(100Bq/kg)を超過したものには●をつけています。

No.	分類(件数)	品目	採取地(産地)	測定値(Bq/kg) セシウム合計	基準 値 超過
1			小島	-	-
2		さつまいも	西福沢	-	-
3	いも類(5)		東福沢	-	-
4		さといも	羽田	太夫坊	-
5			山木屋	-	-
6	きのこ類(1)	しめじ ⚠	秋山	-	1345 ●
7	果実類(1)	あけび ⓘ	西福沢	-	-
8	種実類(2)	栗(鬼皮付き) ⓘ	旧町内	東大清水	-
9			西福沢	茶畠	-
10		かぼちゃ	小島	深海	-
11	野菜類(14) 【1～4】		羽田	館林	-
12		きやべつ	西福沢	茶畠	-
13		しょうが	西福沢	-	-

一般食品等放射性物質検査結果(川俣町実施分)

No.	分類(件数)	品目	採取地(産地)		測定値(Bq/kg) セシウム合計	基準値 超過
			大字	字		
14		だいこん	西福沢	茶畠	—	
15		はくさい	西福沢	茶畠	—	
16			羽田	太夫坊	—	
17		ピーマン	西福沢	茶畠	—	
18	野菜類(14) 【5~14】	ヤーコン	小島	水ヶ作	—	
19		レタス	羽田	太夫坊	—	
20		長ねぎ	羽田	太夫坊	—	
21		二十日ダイコン	羽田	太夫坊	—	
22			飯坂	上中居	—	
23		落花生(早熟)	山木屋	細畠山	—	

1 测ってご判断ください

野生のものは近くの場所で採れたものでも値がかなり違う場合があります。

2 町の検査結果について

販売等の流通を目的とした各種証明(出荷、直売等)には使用できません。

3 制限品や基準値超の品

これらの品は出荷販売できません(不特定又は多数に譲渡するのも同様)。

測定核種	測定下限値
セシウム134	合計25Bq/kg以下 (各核種10Bq/kg程度)
セシウム137	

測定核種	測定下限値
セシウム134	合計25Bq/kg以下 (各核種10Bq/kg程度)
セシウム137	

測定機器
▶シンチレーションスペクトロメータ
測定時間
▶左記の測定下限値に達する時間
(非破壊式は10分程度)

食品の基準値(セシウム合計)
一般食品▶100Bq/kg
乳児用食品▶50Bq/kg



飲用水【井戸水・引水等】放射性物質検査について

基準値▶10Bq/kg
セシウム134・137合計

町の検査では、これまで

放射性セシウム
Cs134・Cs137

依頼品 全て不検出

測定下限値▶2Bq/kg以下
セシウム134・137各1Bq/kg以下

検査希望の方はご連絡を

☎024-566-2111 内線1706

本庁2階 窓口8番

原子力災害対策課
除染対策係

モニタリングポスト放射線量測定結果表

測定年月▶2025.11.1
測定時間▶AM9:00

地区	No	測定地点(測定高:表記のないものは1m)	測定値 [$\mu\text{Sv}/\text{h}$]	地区	No	測定地点(測定高:表記のないものは1m)	測定値 [$\mu\text{Sv}/\text{h}$]
川俣	1	わいわいクラブ(50cm)	0.072	飯坂	43	旧飯坂小学校 (50cm)	0.097
	2	川俣小学校 (50cm)	0.081		44	飯坂 川俣高校	0.081
	3	川俣認定こども園(50cm)	0.091		45	飯坂 峠の森自然公園	0.086
	4	川俣中学校	0.086		46	飯坂水境【飯館村境界】	0.195
	5	川俣町中央公民館	0.081		47	飯坂入組集会所	0.146
	6	川俣町役場	0.039		48	飯坂小柞ヶ作	0.073
	7	旧わいわいクラブ (50cm)	0.076		49	飯坂中道団地(50cm)	0.080
	8	川俣大作児童遊園 (50cm)	0.156		50	大綱木公民館	0.081
	9	川俣町中央公園	0.113		51	大綱木境木トンネル前	0.074
	10	川俣壁沢団地(50cm)	0.067		52	大綱木下組集会所	0.141
	11	川俣七窪団地(50cm)	0.077		53	小綱木公民館	0.058
	12	川俣賤ノ田団地(50cm)	0.089		54	小綱木仲田多目的集会所	0.088
	13	川俣鉄炮町	0.047		55	小綱木消防コミュニティーセンター	0.112
富田	14	鶴沢 旧富田小学校 (50cm)	0.079	56	小綱木東大柴	0.194	
	15	鶴沢 旧富田幼稚園 (50cm)	0.065	57	小綱木上菅立目	0.148	
	16	鶴沢 公民館	0.097	58	小綱木若松	0.123	
	17	鶴沢 道の駅川俣	0.073	59	小綱木後沢	0.100	
	18	遠西集会所	0.053	60	小綱木長滝	0.161	
	19	川俣ふもとがわ団地(50cm)	0.127	61	山木屋3区 戸草集会所	0.064	
	20	小神公民館	0.080	62	山木屋乙8区コミュニティーセンター	0.222	
	21	川俣町体育館	0.094	63	山木屋9区 田代集会所	0.11-	
	22	東福沢 農村広場	0.077	64	山木屋駐在所	0.077	
	23	西福沢 福沢公民館	0.139	65	山木屋4区コミュニティーセンター	0.114	
	24	西福沢 川俣町美術館	0.083	66	山木屋小学校・中学校	0.096	
	25	福沢栗和田コミュニティーセンター	0.091	67	山木屋中学校跡地	0.102	
	26	福沢西方コミュニティーセンター	0.137	68	山木屋篠世戸山【国道114号沿】	0.183	
27	東福沢才ノ神県道二本松川俣線	0.095	69	山木屋行合道交差点【国道114号沿】	0.116		
28	東福沢上中コミュニティー消防センター	0.089	70	山木屋水境【浪江町境界】	0.315		
福田	29	羽田 旧福田小学校(50cm)	0.087	71	山木屋田代・羽附境【浪江町境界】	0.126	
	30	羽田 旧福田幼稚園(50cm)	0.106	72	山木屋下田代【二本松市境界】	0.109	
	31	羽田 福田公民館	0.051	73	山木屋大沢山【国道114号沿】	0.194	
	32	羽田柿ノ久保	0.079	74	山木屋長橋	0.136	
	33	秋山集会所	0.092	75	山木屋比曾境【飯館村境界】	0.338	
	34	秋山駒ザクラ休憩所	0.123	76	山木屋木ノ間山	0.544	
	35	秋山板橋【靈山町境界】	0.172	77	山木屋1区集会所	0.158	
	36	芦沼田コミュニティー消防センター	0.098	78	山木屋甲2区集会所	0.129	
	37	小島公民館	0.063	79	山木屋乙2区集会所	0.197	
	38	小島下ノ町集会所	0.145	80	山木屋5区集会所	0.167	
	39	小島水境山【月館町境界】	0.274	81	山木屋7区集会所	0.110	
	40	小島田代コミュニティーセンター	0.114	82	山木屋甲8区集会所	0.126	
	41	小島小ヶ坂集会所	0.124	83	JAふくしま未来山木屋支店	0.097	
42	小島新閑前	0.108					

◆ 他市町村の線量については「新聞報道等」又は原子力規制委員会や福島県ホームページでご覧いただけます。

* No63は機器調整の都合により停止中ですので、空間線量率計TCS-172Bで測定した値を掲載(デジタル指示部の最小目盛が0.01【少数第二位】のため少数第三位の表記は-としています)。測定日:R7.8.5

【問い合わせ】原子力災害対策課 除染対策係 電話566-2111 内線1705・1706